

## 議案第38号

### 平成27年度門真市水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

**第1条** 平成27年度門真市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出）

**第2条** 既定の収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

科目	既決予定額	補正予定額	計
第1款 水道事業費用	2,894,106千円	3,543千円	2,897,649千円
第1項 営業費用	2,687,204千円	3,543千円	2,690,747千円

（資本的支出）

**第3条** 既定の「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,248,854千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,249,527千円」に、「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額23,324千円」を「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額23,314千円」に、「当年度分損益勘定留保資金288,362千円」を「当年度分損益勘定留保資金289,045千円」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

科目	既決予定額	補正予定額	計
第1款 資本的支出	1,566,598千円	673千円	1,567,271千円
第1項 建設改良費	1,286,696千円	673千円	1,287,369千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

**第4条** 既定の議会の議決を経なければ流用することのできない経費の金額を、次のように改める。

科目	既決予定額	補正予定額	計
(1) 職員給与費	343,161千円	4,216千円	347,377千円

平成27年3月24日 提出

門真市長 園部 一成

平成27年度門真市水道事業会計補正予算実施計画

収益的支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
			(千円)	(千円)	(千円)
1. 水道事業費			2,894,106	3,543	2,897,649
	1. 営業費用		2,687,204	3,543	2,690,747
		1. 原水及び浄水費	1,330,291	324	1,330,615
		2. 配水及び給水費	248,638	485	249,123
		3. 受託工事費	233,504	173	233,677
		4. 業務費	206,220	638	206,858
		5. 総係費	154,588	1,923	156,511

資本的支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
			(千円)	(千円)	(千円)
1. 資本的支出			1,566,598	673	1,567,271
	1. 建設改良費		1,286,696	673	1,287,369
		1. 整備事業費	198,258	267	198,525
		2. 配水設備改良費	1,053,556	406	1,053,962

平成27年度門真市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書(千円単位)  
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	266,822
減価償却費	420,709
固定資産除却費	78,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 12,537
修繕引当金の増減額(△は減少)	△ 25,866
賞与・法定福利費引当金の増減額(△は減少)	2,289
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 2,814
長期前受金戻入額	△ 144,432
受取利息及び受取利息配当金	△ 2,627
支払利息	110,261
未収金の増減額(△は増加)	△ 10,585
未払金の増減額(△は減少)	△ 233
たな卸資産の増減額(△は増加)	6,609
前受金の増減額(△は減少)	249
預り金の増減額(△は減少)	△ 126
小計	685,719
利息及び配当金の受取額	2,627
利息の支払額	△ 110,261
業務活動によるキャッシュ・フロー	578,085

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 1,089,568
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	189,855
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 899,713

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	50,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 279,902
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 229,902

資金増加額(又は減少額)	△ 551,530
資金期首残高	2,831,077
資金期末残高	2,279,547

給 与 費 明 細 書

1. 総 括 ( )内は、再任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費	合 計	
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計			
補正後	損益勘定支弁職員	7人	(9)24人	千円 202	千円 120,795	千円 116,713	千円 237,710	千円 42,117	千円 279,827
	資本勘定支弁職員	-	9	-	29,563	27,995	57,558	9,992	67,550
	合 計	7	(9)33	202	150,358	144,708	295,268	52,109	347,377
補正前	損益勘定支弁職員	7	(9)24	202	121,324	112,627	234,153	42,131	276,284
	資本勘定支弁職員	-	9	-	29,739	27,178	56,917	9,960	66,877
	合 計	7	(9)33	202	151,063	139,805	291,070	52,091	343,161
比 較	損益勘定支弁職員	-	-	-	△ 529	4,086	3,557	△ 14	3,543
	資本勘定支弁職員	-	-	-	△ 176	817	641	32	673
	合 計	-	-	-	△ 705	4,903	4,198	18	4,216

手当の内訳	区 分	扶養 手当	地域 手当	超勤 手当	通勤 手当	管理職 手当	期末 手当	勤勉 手当	住居 手当	退職 手当
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
補正後		3,972	22,726	16,646	3,545	8,014	40,703	21,180	2,991	24,931
補正前		3,972	19,571	16,526	3,545	8,014	40,095	20,975	2,991	24,116
比 較		0	3,155	120	0	0	608	205	0	815

## 2. 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考
給料	千円 △705	給与改定に伴う増減分	千円 △705	給料表の改定 昇給の抑制	人事院勧告による影響額 (平成27年4月1日実施)
		昇給に伴う増加分			
		その他の増減分			
手当	4,903	制度改正に伴う増減分	千円 4,903		人事院勧告による影響額 (平成27年4月1日実施) 地域手当支給率の改定 地域手当支給率の改定に伴う跳ね返し分 給料表改定に伴う跳ね返し分
		その他の増減分			

平成27年度門真市水道事業予定損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1.営業収益			
(1) 給水収益	2,473,351		
(2) 受託工事収益	230,257		
(3) その他営業収益	<u>80,069</u>	2,783,677	
2.営業費用			
(1) 原水及び浄水費	1,234,249		
(2) 配水及び給水費	234,676		
(3) 受託工事費	218,177		
(4) 業務費	196,019		
(5) 総係費	158,640		
(6) 減価償却費	420,709		
(7) 資産減耗費	91,989		
(8) その他営業費用	<u>150</u>	<u>2,554,609</u>	
営業利益			229,068
3.営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	2,627		
(2) 補助金	1,812		
(3) 長期前受金戻入	144,432		
(4) 雑収益	7,224		
(5) 加入金	<u>42,300</u>	198,395	
4.営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	110,261		
(2) 雑支出	<u>50,341</u>	<u>160,602</u>	<u>37,793</u>
経常利益			266,861
5.特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>10</u>	<u>10</u>	
6.特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>49</u>	<u>49</u>	<u>△ 39</u>
当年度純利益			266,822
前年度繰越利益剰余金			7,306
その他未処分利益剰余金変動額			<u>780,000</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,054,128</u></u>

平成27年度門真市水道事業予定貸借対照表

(平成 28 年 3 月 31 日)

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1.	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
	イ 土 地		154,113		
	ロ 建 物	906,725			
	建 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>581,508</u>	325,217		
	ハ 構 築 物	17,594,395			
	構 築 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>7,666,564</u>	9,927,831		
	ニ 機 械 及 び 装 置	1,572,147			
	機 械 及 び 装 置 減 価 償 却 累 計 額	<u>1,320,305</u>	251,842		
	ホ 車 両 運 搬 具	24,063			
	車 両 運 搬 具 減 価 償 却 累 計 額	<u>22,860</u>	1,203		
	ヘ 工 具 、 器 具 及 び 備 品	114,354			
	工 具 、 器 具 及 び 備 品 減 価 償 却 累 計 額	<u>76,525</u>	37,829		
	ト 建 設 仮 勘 定		<u>16,758</u>		
	有 形 固 定 資 産 合 計			10,714,793	
(2)	無 形 固 定 資 産				
	イ 電 話 加 入 権		<u>2,033</u>		
	無 形 固 定 資 産 合 計			<u>2,033</u>	
	固 定 資 産 合 計				10,716,826
2.	流 動 資 産				
(1)	現 金 預 金			2,279,547	
(2)	未 収 金				
	イ 営 業 未 収 金	329,885			
	貸 倒 引 当 金	<u>23,071</u>	306,814		
	ロ 営 業 外 未 収 金		1,841		
	ハ そ の 他 未 収 金		<u>51,655</u>		
	未 収 金 合 計			360,310	
(3)	貯 蔵 品			5,385	
(4)	前 払 金			<u>115</u>	
	流 動 資 産 合 計				2,645,357
	資 産 合 計				<u>13,362,183</u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3. 固定負債				
(1) 企業債				
イ建設改良企業債			3,909,033	
(2) 引当金				
イ退職給付引当金		166,678		
ロ修繕引当金(従前)		279,202		
引当金合計			445,880	
固定負債合計				4,354,913
4. 流動負債				
(1) 企業債				
イ建設改良企業債			290,275	
(2) 未払金				
イ営業未払金		183,279		
ロ営業外未払金		22,500		
ハその他未払金		202,006		
未払金合計			407,785	
(3) 前受金			31,127	
(4) 引当金				
イ賞与引当金		19,066		
ロ法定福利費引当金		3,390		
引当金合計			22,456	
(5) 預り金				
イ預り保証金		4,780		
ロ預り金		2,210		
ハ下水道使用料預り金		102,534		
預り金合計			109,524	
流動負債合計				861,167
5. 繰延収益				
(1) 長期前受金				
イ受贈財産評価額		265,594		
受贈財産評価額収益化累計額		107,531	158,063	
ロ工事負担金		5,073,862		
工事負担金収益化累計額		2,167,871	2,905,991	
ハ国庫補助金		9,857		
国庫補助金収益化累計額		1,141	8,716	
長期前受金合計				3,072,770
負債合計				8,288,850

資本の部

6. 資本金				
(1) 自己資本金			2,695,933	
7. 剰余金				
(1) 資本剰余金			23,272	
(2) 利益剰余金				
イ減債積立金		50,000		
ロ建設改良積立金		1,250,000		
ハ当年度未処分利益剰余金		274,128		
ニその他未処分利益剰余金変動額		780,000		
利益剰余金合計			2,354,128	
剰余金合計				2,377,400
資本合計				5,073,333
負債資本合計				13,362,183

## 注記

### I 重要な会計方針

#### 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法

#### 2 有形固定資産の減価償却の方法

- ・ 減価償却の方法 定額法による。

- ・ 主な耐用年数

建物 24～65年

構築物 6～60年

機械及び装置 5～40年

車両運搬具 4～6年

工具、器具及び備品 2～20年

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

なお、「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額131,956,495円を除き、水道事業会計が負担すると見込まれる金額166,677,063円を含んだ額を計上している。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II 予定貸借対照表等関連

#### 1 引当金の取崩し

##### (1) 退職給付引当金の取崩し

平成27年度において、退職手当として37,468,896円を支給するため、退職給付引当金37,468,896円を取り崩す予定としている。

##### (2) 賞与引当金の取崩し

平成27年度において、期末手当及び勤勉手当として17,144,000円を支給するため、賞与引当金17,144,000円を取り崩す予定としている。

##### (3) 法定福利費引当金の取崩し

平成27年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として3,023,000円を支給するため、法定福利費引当金3,023,000円を取り崩す予定としている。

### III 減損損失

#### 1 グループニングの方法

水道事業会計において使用している固定資産については、水道水の製造から販売までのすべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

#### 2 減損の兆候について

減損の兆候は認識していない。

### IV リース契約により使用する固定資産

#### 1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る会計処理に準じた会計処理を行っている。

## 2 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

## 3 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内 3,393,208円

1年超 1,711,065円

計 5,104,273円

## V その他の注記

### 1 新会計基準移行に係る経過措置

#### (1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

#### (2) リース資産に係る経過措置

リース取引開始日が平成26年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。



説明書  
収益的支出

款	項	目	既決 予定額	補正 予定額	計
1. 水道事業費			千円 2,894,106	千円 3,543	千円 2,897,649
	1. 営業費用		2,687,204	3,543	2,690,747
		1. 原水及び浄水費	1,330,291	324	1,330,615
		2. 配水及び給水費	248,638	485	249,123
		3. 受託工事費	233,504	173	233,677

各 目 說 明			
節	金 額	備 考	
	千円		千円
1. 給 料	△57		
2. 手 当 等	377	地 域	293
		超 勤	6
		期 末	50
		勤 勉	28
3. 賞与引当金繰入額	△5		
4. 法 定 福 利 費	10	共 済 組 合 等	10
5. 法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	△1		
1. 給 料	△152		
2. 手 当 等	630	地 域	531
		超 勤	11
		期 末	57
		勤 勉	31
3. 賞与引当金繰入額	8		
4. 法 定 福 利 費	△2	共 済 組 合 等	△2
5. 法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	1		
1. 給 料	△46		
2. 手 当 等	215	地 域	210
		超 勤	34
		期 末	△17
		勤 勉	△12
3. 賞与引当金繰入額	1		
4. 法 定 福 利 費	3	共 済 組 合	3

収 益 の 支 出

款	項	目	既決 予定額	補正 予定額	計
		4.業務費	206,220	638	206,858
		5.総係費	154,588	1,923	156,511

各 目 說 明			
節	金 額	備 考	
1. 給 料	△124		
2. 手 当 等	790	地 域	652
		超 勤	4
		期 末	87
		勤 勉	47
3. 賞与引当金繰入額	25		
4. 法 定 福 利 費	△57	共 済 組 合 等	△57
5. 法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	4		
1. 給 料	△150		
2. 手 当 等	1,155	地 域	836
		超 勤	18
		期 末	238
		勤 勉	63
3. 賞与引当金繰入額	75		
4. 法 定 福 利 費	24	共 済 組 合 等	24
5. 法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	4		
6. 退 職 給 付 金	815	退職給付引当金繰入	815

資本的支出

款	項	目	既決 予定額	補正 予定額	計
1.資本的支出			千円 1,566,598	千円 673	千円 1,567,271
	1.建設改良費		1,286,696	673	1,287,369
		1.整備事業費	198,258	267	198,525
		1.配水設備改良費	1,053,556	406	1,053,962

各 目 說 明		
節	金 額	備 考
	千円	千円
1. 給 料	△111	
2. 手 当 等	368	地 域 312 超 勤 1 期 末 48 勤 勉 7
3. 賞与引当金繰入額	△9	
4. 法 定 福 利 費	23	共 済 組 合 23
5. 法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	△4	
1. 給 料	△65	
2. 手 当 等	456	地 域 321 超 勤 46 期 末 57 勤 勉 32
3. 賞与引当金繰入額	2	
4. 法 定 福 利 費	12	共 済 組 合 12
5. 法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	1	